

(1) ※青森県第2区の区域は、十和田市、三沢市、むつ市、上北郡、下北郡、三戸郡（五戸町）です。五戸町以外の三戸郡の区域は、青森県第3区です。



維新の党 公認

中野渡のりこ 政治への取り組み

生活・雇用・子育てのために

こんにちは! いつもにこにこ元気印 中野渡のりこです!



維新の党 公認

中野渡のりこ

この2年間、無所属の立場で社会人として働きながら家族との生活と政治活動を両立してきました。

その中で、まさに現場で、政治家としてだけでなく一緒に働くことで多くの同世代の女性の方たちとさまざまな思いを共有することができました。

三陸の多くの水産加工会社や仮設住宅にお住まいの被災者の方々、収入が増えない中の消費税増税と物価高で生活も子育てもままならない非正規雇用の若い世代の方々、お母さん方、年金生活者の方々、この秋には米価下落を嘆く農家の方々とお話し、胸のえぐられる思いを何度も経験しました。

だからこそ「この地域の生活を政治で豊かにしたい」という思いを封じ込めていいの!と再起に向けて心新たに、維新の党から出馬することを決断いたしました。

生きるために食べる。それが基本!!

■「全ての食品について原産地表示」を義務づけます。

■「無農薬無化学肥料農業」の普及に取り組みます。

■「食料自給率向上」を図り、農漁業振興に努め輸入食料に頼らない食の安心を求めます。

生活するために働く。それが原則!!

■農林水産業を生業の職として生活できるよう制度の見直しをします。

■企業誘致だけでなく、地元独自の起業に努めます。

■中央集権型から地方主導型行政へ移行させるため地方への省庁分散化を進めます。

健全に幸せに育つ。それが第一!!

■義務教育修了までの養育費、教育費、医療費等の無料化に取り組みます。

■家族みんなで、ご飯が食べられる社会環境づくりに努めます。

■家族が安心して就業・休業できる制度づくりに取り組みます。

中野渡のりこ Profile

- 昭和45年 十和田市に生まれる
- 平成元年 青森県立三本木高等学校卒業
- 平成5年 筑波大学第二群生物学部卒業
- 平成7年 筑波大学大学院 修士課程医科学研究所修了
- 平成8年~ 平成20年 十和田市内で会社員として経験を積む
- 平成21年 第45回衆議院議員選挙 東北ブロック 比例代表復活当選
- 平成24年 第46回衆議院議員選挙出馬
- 平成25年~ 無所属にて活動
- 平成26年 第47回衆議院議員選挙 維新の党より出馬を決議

安倍暴走ストップ! 政治を変える。



日本共産党

小笠原良子

おがさわら りょうこ

国民の声が生きて政治へ

消費税10%は先送りではなく中止を

消費税増税「戦争する国づくり」、原発再稼働、沖縄への新基地建設：安倍政権の暴走政治に国民の審判をくだすチャンスです。消費税10%は「1年半後の実施」ではなくきつぱり中止させましょう。日本共産党は、安倍政権と正面から対決し、対案をせしめ、国民と共同して政治を動かします。

5つの転換へ全力

消費税に頼らない別の道へ

●賃上げと安定した雇用で国民の所得をふやす。
●大企業・富裕層に応分の負担を求める税制改革。

くらし第一・農業 まもる 経済政策を

●医療・介護・年金：切りすてやめ充実へ。
●TTP撤退、農業予算増額で自給率向上を。

「戦争する国」づくり許さない

●集団的自衛権行使容認の閣議決定は撤回。
●憲法9条の精神にたった平和の外交を。

原発・核燃やめ

●無謀な原発再稼働・原発輸出は許さない。
●再生可能エネルギーへ

米軍新基地ノ。基地強化に反対

●米軍新基地ノ。基地強化に反対

政党助成金は廃止を

●国民の税金を山分けする政党助成金は、カネにたいする感覚をマヒさせ政治を腐らせています。日本共産党は企業団体献金も政党助成金も受けとらない党として、政治腐敗を追及、ここでも「自共対決」が鮮明です。

高橋ちづ子(比例代表)を必ず国会へ

比例代表は

日本共産党

くたさい

国政の場で11年。発言回数は全国会議員のなかでトップクラス。青森県・東北の「命綱」の議席です。

プロフィール 小笠原良子

1949年生まれ。劇団を経てBUNKA新聞社入社。党上十三地区委員。原発ゼロめざす金曜行動に参加。

子どもたちに
平和な未来を

「自共対決」-日本共産党を躍進させてください

事務所 十和田市東四番町7-3-1 電話 0176-23-7230

郷土の未来のために

我々政治家にとって1票1票が有権者の皆さんからの信頼です。一人でも多くの方の信頼を得て、きちんと仕事をする。この大切な基本を忘れず、全身全霊汗を流します。

- 【主な略歴】
- 生年月日 昭和30年10月12日(59歳)
 - 日本大学大学院法学研究科修了
 - 光風学院八戸短期大学講師
 - 社会福祉法人至誠会理事長
 - 衆議院議員(5期)
 - 衆議院経済産業委員会理事
 - 自民党国防部会・厚生労働部会副部会長
 - 内閣府大臣政務官(2期)
 - 防衛副大臣(3期)
 - 自民党国会対策副委員長
 - 自民党たばこ特別委員長
 - 衆議院安全保障委員長
 - 防衛大臣・安全保障法制担当大臣(現職)
- 江渡あきのり選挙事務所
7034-0012 十和田市東一丁目1-30
TEL 0176-21-3277

犯罪やテロリズム、災害等から生命・財産を守ることは政治の大きな使命です。我々は今二度「世界で一番安全な国」を創ります。合わせて、国家の基本である教育を再生させます。また消費税は全額医療、福祉、年金、児童福祉の充実、社会保障に使い、安定した社会保障制度を構築することで未来の安心を約束します。



喜らしを守る

地方の再生なくして、日本の再生なし。我々はこれまでにない「異次元」の取り組みにより、「まち・ひと・しごと」創生の好循環を確立し、地方において、新たな人の流れを生み出します。地方のそしてこの青森の基幹産業である農林水産業を、喜びを実感できる成長産業に変えていきます。



農林水産業を守る

日本の守るカアップ! 4つの安全保障

アベノミクスの成果が、日本を確実に再生させています。安倍政権の大胆で次元の違う経済政策「アベノミクス」によって、雇用は100万人以上増え、この春は賃金も過去15年間で最高の伸び。「経済の好循環」がしっかりと生まれ始めました。本格的な成長軌道にのせるためにも、ようやくつかんだテレ脱却のチャンス逃すわけにはいきません。我々は消費税引き上げ延期とさらなる経済対策の強化という結論に達しました。「アベノミクス」の三本の矢をより力強く推進するとともに、地方へ実感が届く景気回復を加速させます。



日本を取り戻す「第二章」 日本を守る 青森を守る

地方再生、そして日本再生のために



江渡あきのり

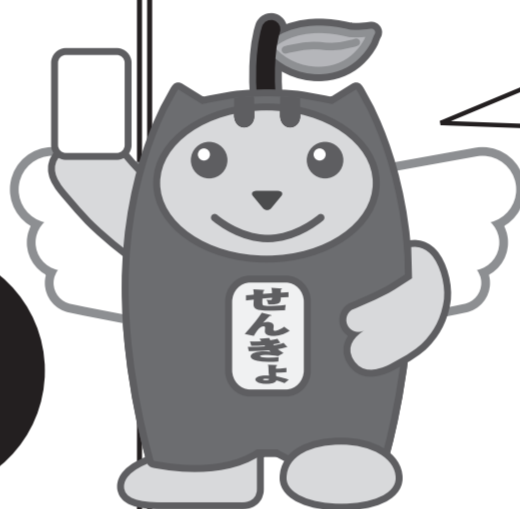
自民党公認
防衛大臣・安全保障法制担当大臣

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

12月14日(日)



貴重な一票
大切に



○ 投票時間

午前 7 時～午後 8 時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

○ 期日前投票

12月3日(水)～12月13日(土)

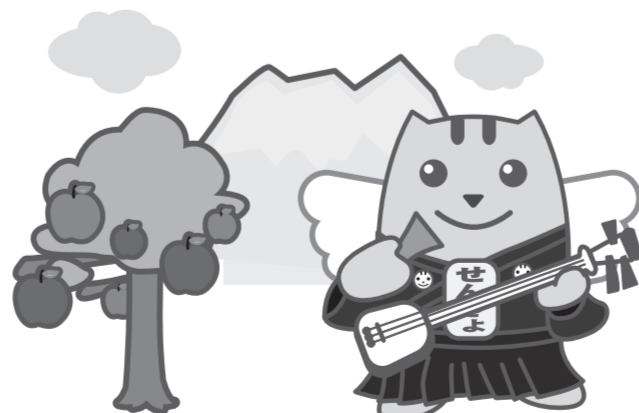
(最高裁判所裁判官国民審査
12月7日(日)～12月13日(土))

午前 8 時 30 分～午後 8 時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない人は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。

< 小選挙区選挙 >

候補者に投票します。
投票用紙(白色)には、
候補者の氏名を記入し
てください。



< 比例代表選挙 >

政党等に投票します。
投票用紙(うすい水色)
には、政党等の名称又は
略称を記入してください。

○ 投票の方法

五戸町の有権者の皆様へ

※五戸町の選挙区は、今回の選挙から「第2区」になります。小選挙区用の投票用紙には「第2区」の候補者名を記入してください。